




IME (ai e mu:) 中堅・中小製造業の経営革新!




生産現場の問題解消!



3. 問題の発見と判断



株式会社 IMEコンサルティング
代表取締役 立居場誠治



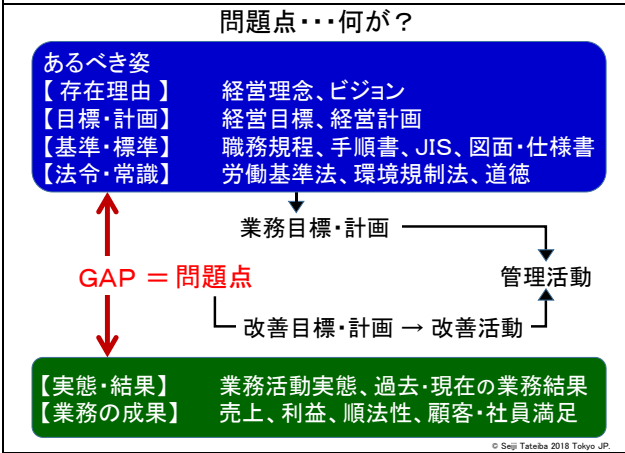
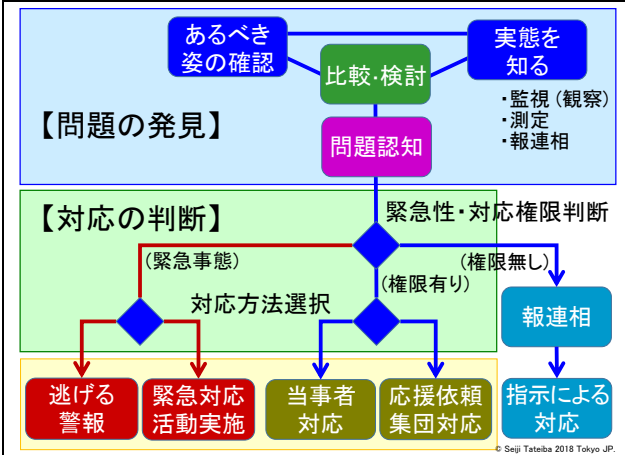
© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP

定期経営セミナー開催予定

- 場所

大田区産業プラザ(Pio) 蒲田
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
TEL: 03-3733-6600
- 日時

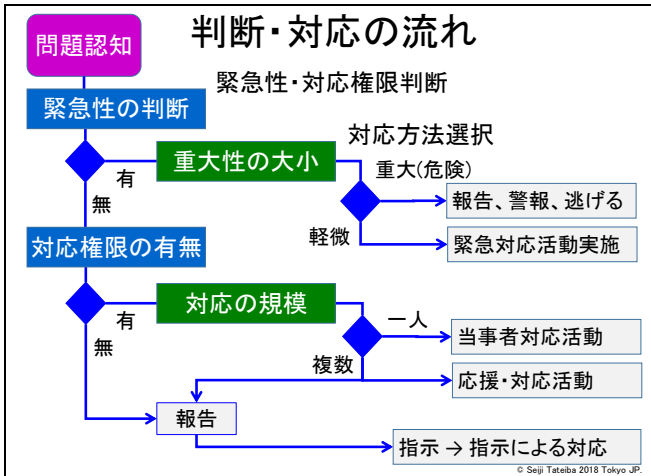
8月31日(金) F会議室
9月28日(金) F会議室
10月26日(金) F会議室
- 18:30から1.5~2時間程度
- テーマ
 - 企業経営関連のテーマを時期と希望により選定する



管理の方法 (問題点に気づく方法)

【監視】 実態をみる	【測定】 分けて数値化する	【報連相】 (特に報告)
<ul style="list-style-type: none"> 観察 三現主義で現場の状況を実際に見る 基準確認 計画、手順、標準等を確認 問題点抽出 基準と実態を比較し、相違点を抽出する 	<ul style="list-style-type: none"> 分ける 層別、定性的分析 数値化する データ採取、定量的にとらえる 処理・分析する マッチング、統計処理等 ビジュアル化する 図、グラフ化して見易く 問題点抽出 	<ul style="list-style-type: none"> 報連相(報告)受信 管理対象者から報告等を受ける(無い場合は催促) 基準確認 計画、標準等を確認 問題点抽出 基準と実態を比較し、相違点を抽出する
<p>↓</p> <p>・判断・対応する 経営管理システムは、経営の「計画～実施結果～管理」を効率的につなぐこと。方法としては、役職判断、会議などでの合議判断、稟議判断などがある。</p> <p>© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP</p>		

※本資料は、研修会場で配布した資料の抜粋です。



問題対応判断の仕組みの考え方 (例)

経営層	権限委譲 ↓	権限委譲 ↓	○
管理職	権限委譲 ↓	○	↑ 報告
実務者	○	↑ 報告	↑ 報告

小 ← リスク → 大

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

作成2018.8.8

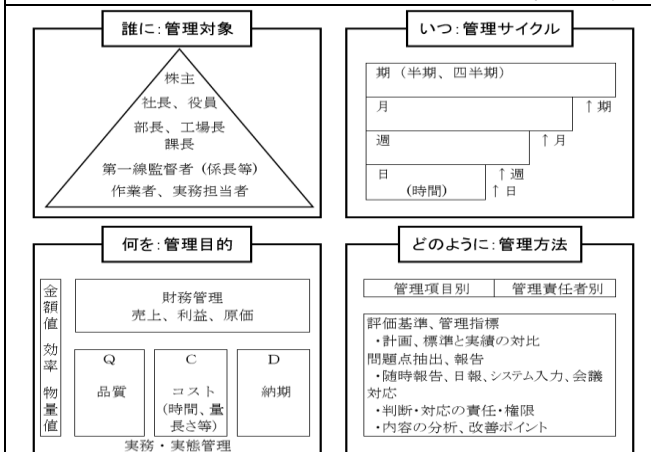
場所名	あるべき姿			担当
○○置場	整理	整頓	清掃	佐藤

写真

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

問題発見のツール

- ・チェックシート
- ・現場5Sの定点観測
- ・管理図



役割ごとの問題発見～対応

- ・管理者(課長)の問題発見活動
- ・第一線監督者の問題発見活動
- ・実務者の注意事項

※本資料は、研修会場で配布した資料の抜粋です。